

## 「災害時相互応援に関する協定」締結式

泉佐野市 成田市 函館市



左から千代松・泉佐野市長、小泉市長、高橋・函館市総務部長



成田市・泉佐野市の特産品

### 災害時相互応援・特産品相互取扱協定 3/18 空の隣まちと締結

市では、成田空港で結ばれている大阪府泉佐野市、北海道函館市と「災害時相互応援に関する協定」を締結しました。いずれかの市が被災した場合、必要な資材や物資の提供、職員の派遣などが行われます。また本市と泉佐野市は同日、特産品の情報を発信し合う「特産品相互取扱協定」も締結しました。今後、イベント会場や施設などでお互いの特産品がPRされます。

### 公津しだれ桜ふれあいまつり 3/18・19 会場に笑顔咲く

公津公民館で活動するサークルの発表を、桜と共に楽しんでもらおうと「公津しだれ桜ふれあいまつり」が開催されました。屋外ではフラダンスや日本舞踊、花笠踊りの発表など、屋内では書道や写真作品の展示、茶道・フラワーアレンジの体験などが行われました。残念ながら今年は桜の開花が間に合いませんでしたが、会場には催し物を楽しんだ人たちの華やかな笑顔があふれました。



桜の木の下でフラダンスの発表



設立総会で説明を受ける会員

### 総合型地域スポーツクラブ設立

## 健康づくりや交流の場として期待

3/22

市内初となる総合型地域スポーツクラブ「エンジョイ中台 S.S.C」が設立されました。総合型地域スポーツクラブは地域の人々が主体的に運営し、年齢・性別・スポーツ経験に関係なく、いろいろな種目を楽しめます。今後は中台運動公園を拠点に、健康体操や卓球、幼児向けのプログラムなどを定期的にも実施。健康づくりはもちろん、地域交流の場としての役割も期待されます。

### 台方・五社神社例大祭

## 地元で親しまれる”世直し様”

3/19

高台にひっそりとたたずむ五社神社(台方)で、例大祭が行われました。地区住民の健康を祈って、毎年3月20日に最も近い日曜日に行われています。昔から地元の人たちに「世直し様」と呼ばれ、親しまれてきたこの神社。木々に囲まれた静かな空間で、厳かに祝詞が読み上げられました。



祝詞を読み上げる宮司



和やかな雰囲気の中、意見を述べる高校生

### 市議会・高校生との意見交換会

## 議員もうなる考えが次々と

3/27

若い世代に市議会に関心を持ってもらうと同時に意見を聴く機会にしようと、市議会議員と市内の高校の生徒による意見交換会が行われました。参加したのは、成田国際高校、成田北高校、成田西陵高校、下総高校、成田高校の生徒12人。まずは議会について議員が出題するクイズに答え、議場や委員会室などを見学しました。その後、議員9人を交えて行われたディスカッションでは、高校生の鋭い視点の意見の数々に、いつもは質問する立場の議員も感心しきりの様子でした。

### 合同企業説明会 in NARITA

## 若者200人以上が参加

3/28

就職活動中の30歳未満の人を対象に、「合同企業説明会 in NARITA」が成田東武ホテルエアポートで行われました。この説明会は、市内企業の若者人材確保を支援しようと市が開催したもの。空港関連企業など25社が出展し、200人以上が参加しました。参加者は、各企業の担当者から説明を聞いたり、熱心に質問したりしていました。



参加者に向けて各企業がPR